

第2次

たかねまちづくり計画



令和4年4月
たかねまちづくり協議会

たかねまちづくり計画

1 はじめに

村上市では令和4年度に第3次村上市総合計画が策定され、市の基本目標を「あふれる笑顔のまち村上」と定め、まちづくりは、市民や団体、企業などそれぞれが主体となって役割を持ち、相互に理解し合い、連携、協働しながら取り組んでいくことが大切としています。また、その取組は、すべての人々にとって安心できるもので、将来にわたって持続可能な活動であることが求められています。



人口減少問題が叫ばれてきたこれまでですが、これからは人口構成の変化が特に暮らしに大きく影響すると言われています。高根地域においては、これまで地域の活動を支えてきた65歳～74歳の高齢者が、2020年を境に急激な減少へと転じます。地域での住民自治については、再構築が必要であり、これからの地域づくりについては、時代に即した在り方が求められています。また、生産人口年齢についても今後20年間で4割以上減ることが



が予測され、地域の宝である人材の流出を防ぐ上でも、地域への愛着を育む場づくりが求められています。

たかねまちづくり協議会では、立ち上げ以降、こうした魅力の発信に努め、活動してきましたが、人口構成の変化に対応していく上で、新たなまちづくり協議会の方向性を見出すべく、検討を重ねてきました。

地域の個性や魅力を活かし、子供から高齢者までの全ての方が、安心して暮らせる、「ここに住み続けたい」「ここに住んで良かった」と実感できるまちづくりを進め、そのために、地域住民の皆さんと将来目標を共有し、私たちが向かうべき方向を示すものとして「第2次たかねまちづくり計画」を策定します。

2 地域の現状、課題

◆住民交流

- それぞれの集落においては昔からの祭りや行事が大切に守られ受け継がれてきました。しかし、若い世代の価値観や生活様式の多様化、少子高齢化の進展により、歴史とともに築き上げてきた伝統文化を保存し継承することが難しくなりつつあります。
- ここで暮らす人々は思いやりややさしさに溢れ、大人から子供まで気持ちよくあいさつを交わしています。高齢者も元気に暮らしてはいますが、人口減少、高齢化の影響は顕著に感じられ、自身の健康、生活支援、若手の減少による集落の共同作業などに支障が出始めているところもあります。



◆自然環境

- 朝日連峰を背景に、綺麗な水田を始めとした美しい自然に囲まれ、川や山の恩恵を受けながら生活を営んできました。反面、冬期間の降雪量が多く、特に高齢者にとっては厳しい環境になります。また、道路脇や空き地等にゴミや空き缶が捨てられ景観が損なわれてきています。

◆農林業環境

- 豊かな自然の中で育まれた美味しいお米や新鮮な野菜があり、伝統的な地域の食文化を繋ぎながら現在へとつながっています。一方で、少子高齢化による影響から、農地山林の維持管理が困難な状況となり、今後担い手の育成・確保が喫緊の課題であります。

◆生活環境

- 高齢化が進み、自動車を運転できなくなる人が増えており、移動・買い物に対する住民の不安が増えています。それに伴い、自ら助けを求めづらい生活環境もあり、支援を必要とすべき家庭が表面化してこないことも実態としてあります。



3 地域まちづくりの目標

「互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、暮らしやすい地域環境をつくる。」を理念にかかげ、次の4つの目標を達成するためにまちづくりを進めます。

- 一、人と地域とのつながりを大切にし、健康で、住み続けられることに安心できる。
- 一、地域への愛着を育み、ふるさとへ帰ってきたいと思う地域になっている。
- 一、世代間が交流し、地域の資源（自然・食・文化）が未来へ繋がれている。
- 一、地域内の人材が育ち、地域を支える若者やリーダーシップのある人材が増えている。

4 取組みの方向性（計画年度：令和4年度～令和8年度）

基本方針	取組みの方向性	重点施策
地域をつなぎ、安心感のある暮らしを守る。	・ 地域情報などを内外に発信する。	
	・ 地域で支え合い、健やかに暮らすための取り組みを行う。	重点施策
	・ 集落事業に助成金を交付し集落の活性化を図る。	
地域への愛着を育てる。	・ 学校と連携した事業を行う。	
	・ 子育てを支援する取り組みを行う。	重点施策
世代を超えて交流し、地域の資源（自然・食・文化）を未来へ繋ぐ。	・ 地域全体が交流できるイベントを実施する。	重点施策
	・ 環境を守る活動を実施する。	
地域内の人材を育てる。	・ 人材育成のための事業を行う。	重点施策

5 事業計画年度（実施年度：令和4年度～令和8年度）

取組の方向性	事業項目	実施年度				
		R4	R5	R6	R7	R8
地域情報などを内外に発信する。	地域情報発信事業	●	●	●	●	●
	地域研究事業	●	●	●	●	●
地域で支え合い、健やかに暮らすための取り組みを行う。	元気づくり事業	●	●	●	●	●
	福祉支援事業	●	●	●	●	●
集落事業に助成金を交付し集落の活性化を図る。	集落活性化支援事業	●	●	●	●	●
学校と連携した事業を行う。	学校連携事業	●	●	●	●	●
子育てを支援する取り組みを行う。	子育て支援事業	●	●	●	●	●
地域全体が交流できるイベントを実施する。	地域交流事業	●	●	●	●	●
環境を守る活動を実施する。	環境保全事業	●	●	●	●	●
人材育成のための研修を実施する。	人材育成事業	●	●	●	●	●
その他	地域連携事業	●	●	●	●	●